

志木第二中学校区 小中一貫校 志木の森学園 志木第二中学校だより

令和 8 年度 5 月号
令和 8 年 5 月 1 日(金)
志木市立志木第二中学校
志木市館 1 - 3 - 1
TEL:048-473-2379

<教育目標>

「共生（思いやりのある子）」
「自主（進んで学ぶ子）」
「自律（健やかな子）」

<校訓>

「勇気」 前に向かう強い心をもつ生徒
「信頼」 静かに考え他を認め励ます生徒



素直であること、誠実であること

校長 石井 都

若葉のかおりが風に乗れ、木々の緑は鮮やかさを増してきました。保護者説明会では、多くの保護者の皆様にご参会いただき、ありがとうございました。

さて、この季節の緑を称して「万緑（ばんりょく）」と言いますが、俳句の代表的な季語にもなっています。中村草田男の名句に、「万緑の中や吾子の齒生え初むる」という句があります。「緑」＝「自然」と「赤ん坊」の生命力とが一体となった力強い句です。子供たちには、自身の持っている無限の力・可能性を信じて、何事にも前向きに取り組んでほしいと思います。

ところで、人間が自分の力を発揮し、今よりも伸びるためには、ある条件が必要だそうです。これは、勉強でもスポーツでも、また仕事でも同様です。「伸びる人の共通点」のベスト3をご紹介します。

- ① 素直（謙虚）であること。
- ② 好奇心旺盛なこと。
- ③ 忍耐力があり、あきらめないこと。

ご家庭においても、ぜひ話題にしてみてください。なお、本校では、今年度も、挨拶と「はい」という元気な返事を奨励し、素直で謙虚な心を育てることに力を注いでまいります。保護者、地域の皆様には、変わらぬご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「志木の森学園」のグランドデザイン

志木第二中学校区小中一貫校「志木の森学園」グランドデザイン



今年度も、義務教育9年間を見据えた教育活動を展開していきます。学校種間の垣根を超え3校が児童生徒の発達段階など共有し、互いを理解し合いながら、それぞれの立場で知恵を出し合い連携を強化してまいります。

4月27日には、「第1回 志木第二中学校3校合同研修会」を実施しました。新年度となり教職員の自己紹介とともに、「志木の森学園」における教育目標、今年度の取組や計画などを共有しました。小中一貫教育を推進する中で、職員間の交流は、最も重要な取組の一つと捉えています。今後も引き続き、乗り入れ授業や様々な取組を介しながら職員間の交流を大切にし、児童生徒のより良い教育活動に繋げてまいります。

『至誠に勝るものなし』という言葉

中国の歴史に関する書物やドラマを見るのが最近のマイブームになっています。様々な苦境にある登場人物が知恵を働かせ、その状況を乗り越えていく姿に感動を覚えます。どんな窮地にあっても主人公に一貫していることは「誠実」であるということです。嘘、偽りのない心こそが、どんな手段よりも人の心を動かし、物事を成し遂げるうえで最も強力な推進力となります。中国の古典「孟子」の言葉に「至誠にして動かざるものは、未だこれ有らざるなり（この上ない誠意で臨めば、心を動かされない人はいない）」があります。幕末の志士・教育者である吉田松陰の座右の銘としても知られています。当たりまえのことかもしれませんが、「誠実」であることを大切にしていきたいと思います。